

(表)



令和 8 年 3 月 31 日 付

諏訪市議会議長 牛山 正 様

グループ名  
経理責任者名

議 員 名 岩波 万佐巳

年度政務活動費収支報告について

諏訪市議会政務活動費の交付に関する条例第 11 条第 1 項の規定に基づき、  
別紙のとおり令和 7 年度政務活動費収支報告書を提出します。

(裏)

年度政務活動費収支報告書

1 収 入  
政務活動費 120,000 円(①)

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	左のうち、政務 活動費対象額	備 考
調 査 研 究 費			
研 修 費	37,410	32,216	研修会受講料・交通費
広 報 費	87,784	87,784	議会報告書印刷代・郵送料他
広 聴 費			
要請・陳情活動費			
会 議 費			
資 料 作 成 費			
資 料 購 入 費			
人 件 費			
事 務 所 費			
合 計	125,194	(②) 120,000	

3 残 額(①-②) 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を掲載する。



領収証

2026 年 2 月 16 日

岩波万佐巳

様

★

¥20,000

但 2026/2/16 杉本講師【京都】数字に強い議員になる予算審査と財政の基本

研修会受講代として  
上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒221-0042

神奈川県横浜市神奈川区

TEL 050-1089-9835



領 収 書

Receipt  
領収年月日 2026-2-13 登録番号: T9011001029597  
領収金額 ¥17,410 税10%

上記金額確かに領収いたしました  
購入商品 JR乗車券類  
(00168 6枚)  
東日本旅客鉄道株式会社  
上野訪駅VA1発行 10169-02

印紙税申告納  
付につき渋谷  
税務署承認済

運賃 8,460 円  
新幹線 5,270 円  
特急 (14a) 3,680 円

※ シャング倶楽部 利用  
割引 あり

※特別価格講座 1日通し 20,000円  
※動画郵送サービス無し

2/2(月) 鹿児島

2/16(月) 京都

10:00~12:30 / 13:30~16:00

1. 予算書のどこから見る？最短ルートで押さえる読み方の基本
2. 大事な数字を見落とさないための「3つのチェックポイント」
3. 財政全体を一枚で掴むための必須資料セットと見方
4. 部局ヒアリングで聞くこと、委員会質疑で深掘りすることの切り分け
5. 事業の目的・効果・KPIを整理するシンプルなフレームワーク
6. 説明があいまいな時の角が立たない「深掘り質問」のコツ
7. 予算審査で必ず押さえない論点と、避けたほうがよい聞き方
8. 通る質疑メモの作り方と、審査をスムーズに進める整理術
9. 議事録に「成果が残る」まとめ方・締めくり方
10. よくある「もったいない質問」パターンと改善ポイント
  - ・「昨年との差は？」だけを聞いて終わってしまう質問
  - ・数字の内訳を、ただ聞くのみの確認質問
  - ・事業内容の説明を聞くのは予算質疑ではない。
  - ・意図が伝わりにくく、答弁もぼやけてしまう質問
  - ・質疑の趣旨がわからない質疑と、議員の思い込みの質疑
  - ・「質問すること自体」が目的になってしまっているケース
  - ・全国の他都市と比べればもっと聞き方を工夫できる余地があるかも。質疑の仕方は貴方の街だけがしている手法かもしれません

予算審査と財政の基本

数字に強い議員になる。




すぎもと こうすけ

杉本 康介

地方議員研究会事務局長

1980年、大阪府生まれ。大阪市立大学大学院修了。行政評価制度と幸福度について研究。国家公務員を10年勤務後、全国の自治体を対象に議会制度や財政について講演、地方議員研究会設立に携わり、設立当初から各セミナーの企画立案、講師の招聘などセミナー事業全ての責任者。また過去のセミナーの各会場で休み時間に財政やRESASミニ講座をしている関西弁のスタッフ。



令和8年2月吉日

岩波まさみを応援して下さる皆さまへ

岩波まさみ  
岩波まさみ後援会

立春の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、今年も穏やかな年の初めとなりホッとしていたところ、急遽の衆議院選挙となりバタバタの年の始まりとなりました。選挙の関係で報告書の送付が遅くなり申し訳ありませんでした。この封書がお手元に届く頃にはどのような選挙結果となっているのかと、思いを巡らしながら作成しています。今年も「焦らず、無理せず、落ちついて、着実に物事に取り組んで行こう」と思います。皆さんはどのような1年を過ごそうと思っていますか？健康には気を付けて自分なりに頑張りましょう。

10月には「日本女性会議2025 樫原」に参加したり、総務産業委員会の視察では、兵庫県小野市・加西市で教育施策について、大阪市の「子どもの本の森中の島」では図書館について研修をしてきました。視察先の各自治体の先進的な取組を学び、諏訪市で取組めるものを、市へ提言していきたいと思っています。

12月定例会の一般質問の要約したもの、10月から12月までの活動報告を送付させていただきます。是非ご家族の皆さんと一緒にご一読ください。

3月定例会は2月25日(水)から3月19日(木)まで開催予定です。次回は令和8年度予算審査特別委員会があります。詳細は諏訪市ホームページに掲載されます。よろしければ傍聴にお越しください。また、当日LCVかりんチャンネルでの中継放送や後日YouTubeの配信もありますので、是非ご覧ください。

日常生活の中で不安や不便に思うこと、疑問に思うことや要望等ありましたらお気軽にお声がけください。お待ちしております。

急激な気候の変化で体調を崩しがちです。健康管理をしっかりして元気に過ごしていきましょう。これからもご支援いただきたく、よろしく願いいたします。

連絡先 〒392-0015 諏訪市中洲 4382-1  
自宅 0266-58-6288 FAX 兼用  
携帯 090-9353-4179  
E-mail poki0881@po32.lcv.ne.jp



### 1.都市空間情報デジタル基盤構築事業(3D都市モデル整備事業)について

11月3日に開催されたボランティアフェスタに参加した際に、バーチャル空間を体験できる団体があり、海の中や幻想的な空間を体験した。団体の方と話をしている中で、災害の体験ができる、例えば津波が押し寄せてくるような体験ができればより身近なものになるのに…というような話をした。はて？どこかで浸水する状況がわかることを見聞きしたと考えたところ、都市計画課で何かそのようなものの説明があったのではないかと思いを探してみた。令和6年3月定例会の総務産業委員会において「都市空間情報デジタル基盤構築事業」について、説明があった。その中で、「3D都市モデルを活用した災害リスクの可視化」も整備したとの報告を受けていた

#### (1) 事業の実施経過について

問 この事業が行われた経過について、都市計画図の更新に併せ、国土交通省のメニューを活用したようだが、どのような目的で活用したのか？

答 令和5年度に、都市計画図更新に併せ、国土交通省が取り組む「Project PLATEAU(プラトール)」の事業として実施した。3D都市モデルを整備・情報基盤を構築し、デジタルトランスフォーメーションによる機動的な都市インフラ・まちづくりの実現に繋がられるようにした。

#### (2) 事業の特色・効果について

問 この事業の特色は「都市や地域の建物、道路、地形などを三次元的に再現したデジタルデータであり、より現実の都市構造を仮想空間に構築し、様々な分析やシミュレーションが可能になる。(3D都市モデル)」と説明を受けている。また、「3D都市モデルを活用して土砂災害・浸水想定・ため池浸水想定情報を整備した。」と言っている。事業の特色や効果についてはこのような内容でいいのか？

答 従来の平面図では把握しきれなかった都市構造を、立体的かつ一元的に可視化できるようになった。防災力の向上・地域経済活動への波及効果が期待できる。民間においては、観光・物流・不動産等の分野で新たなビジネスの展開が期待され、官民連携による地域価値の向上につながると考えている。さらに、本事業は、国が推進するデジタル田園都市国家構想やスマートシティ施策との連携が可能であり、将来的には、防災・都市計画・地域産業を一体的に支える「都市のデジタル基盤」として、持続可能な市政運営を後押しするものです。

#### (3) 情報の活用について

問 出来上がったデジタルの情報はどのように活用するのか？

答 防災分野では、土砂災害や浸水想定箇所を建物単位で把握できるため、避難経路の安全性や避難所の収容能力を立体的に検証することが可能となる。また、危険区域の可視化により、市民への説明が分かりやすくなることから、防災意識の向上や避難行動の促進

が図られる。観光案内への応用、物流ルートの最適化、不動産分野における建築計画の高度化など、官民連携による利活用の幅が広がり、地域経済の活性化にも役立つと考えている。

問 なかなかなじみがないが、一般の市民もホームページからダウンロードでき、利用できるということでもいいのか？市民はどのように利用したらいいのか？

答 3D 都市モデルはブラウザベースの Web アプリケーションなのでインストールする必要はない。諏訪市ホームページ上の「すわなび」で公開しているので、是非活用ください。操作方法はホームページ上に記載しているが、不明な点があったら、都市計画課へお問い合わせください。今後は教育現場や地域における防災関連の出前講座やイベントなどにおいて、地域の浸水想定把握や避難経路の検討などへの活用を促していきたい。

#### (4) 利用実績について

問 整備されたデータは、どのような人がどのように活用しているのか？実績とその結果についての考察を伺いたい。

答 不動産業者をはじめ住宅販売業者等の方が、住宅の建設、宅地開発、土地の売買などに活用している。令和6年度1年間の公開型GISへのアクセス件数は2792件。3D都市モデルの三次元ビューワ全体のアクセス件数は、772件。特に浸水想定区域のアクセスが多い。不動産業者や住宅販売業者などの方以外にも、地域自治会や市の関係各部局において活用してもらいたいと考えている。

#### (5) 今後について

問 今後どのようにして利用者を増やしていくのか？

答 利用者の拡大にあたっては、3D都市モデルの利便性と有用性を広く周知し、事例紹介等の情報発信を図っていくとともに、関係部署と連携し、3D都市モデルの利用促進に努めていく。都市空間は、建物の新築・改修、公共施設の整備、道路網の変化など、日々変化するため、国のPLATEAU事業とも連携を図りつつ、必要な時期に確実なデータ更新を行いことが重要と考えている。

#### (6) 災害対策との連携について

問 「3D都市モデルを活用して土砂災害・浸水想定・ため池浸水想定情報を整備した。」とのことだが、危機管理室の出前講座等で活用するのがいいと思うが、活用されているのか？

答 3D都市モデルを活用しての講座の実施はしていない。

問 出前講座のメニューに特に記載がなくても活用はできると思うが、特にマイタイムラインの作成には役立つと思うが、いかがなものか？

答 マイタイムラインは、河川はん濫に備えて余裕をもって避難するための個人防災行動計画で、市も策定を推進している。今後は、危機管理室の出前講座にも「3D都市モデル」を活用して、自分の住んでいる地区がどの程度の浸水の可能性があるのか、視覚的

を確認することも防災啓発においては有効だと考えているので、都市計画課と連携を図り、出前講座などへの活用を進めていく。

#### コメント

せっかくある有効な情報なので、しっかりと連携を取って効果的に活用して市民に広めてください。

## 2.元町体育館の改修工事について

令和7年3月定例会で、教育委員会所管施設の集約化について質問した際に、武道館解体に伴いその機能を元町体育館に移管することとし、それに伴い改修工事を令和8年1月から実施すると答弁があった。その際、利用者には十分な周知をしてほしいとお願いをした。9月に元町体育館を利用した際には、工事日程や工程の張り紙がしてあった。その張り紙をよく見たところ、入り口側の奥の方に畳を敷くようになっていた。

### (1)畳部分の配置について

**問** 入り口側の奥へ畳部分を設置するような設計にした理由は？器具庫は入り口にあり、備品を使う人にとっては、奥では効率が悪いと思う。特にバレーボールの支柱は錆びていて重く運ぶのに大変。備品を使う利用者にとっては、わざわざ遠くへ運ばなくては行かず不便だ。畳部分の利用者は特に器具を使わないので、奥でも支障がないと思われるがいかがなものか？説明を。

**答** 畳の設置に対する基本的な考え方は、元町体育館の1/4の面に、現在の武道館の柔道場と同規模の武道用畳を設置する。元町体育館の奥側1/2面には、2箇所2階ギャラリーに昇降する階段があること。その面には、体育館から外へ出るための非常口もあることが挙げられる。この現状を踏まえ、奥側に畳を設置すると2階ギャラリーに昇降する場合や非常口を利用する際に、畳の上を歩かなければならないこと。非常口の扉の開閉に支障をきたす。これらのことを考慮し、あらゆる競技に一番影響が少ない入り口側1/2面の諏訪湖側1/4面に設置することとした。

**問** 奥では2階へ上がれないというのなら、畳を敷き詰めるのではなく、歩ける部分を取ればよいと思うが、いかがなものか？

**答** 歩く部分を確保して畳を設置すると、現在の武道館と同等の広さを確保するためには、現在計画している体育館の1/4面に収まらず、隣のコートに畳がはみ出してしまうため、隣のコートの利用に影響を及ぼしてしまい、実用性に欠けることとなる。畳を設置する面積を狭くすることにより、歩く部分を確保することも考えられるが、現在の武道場と同等の広さを確保することを前提に整備するため、入り口側1/2面の諏訪湖側1/4面に畳を設置するというご理解いただきたい。

### (2)備品について

**問** 現在器具庫や更衣室にある備品については、一度点検をしていただき、古いものは新しくしていただきたい。また、必要な数だけにして、不要なものについては処分又は他の

場所へ移していただきたいが、その辺はどのように考えているのか？

答 器具庫には、バレーボールの支柱、バドミントンの支柱や競技ネット類・審判台・机・椅子があったが、点検を行い、壊れた机・椅子を既に処分済み。更衣室には、ベンチと大型の演台があったが、すでに整理・処分を行い、更衣室内の備品はベンチのみ保管している状態。引き続き、日常点検を実施しながら、不要な備品等の整理に努める。

### (3)その他気になる部分について

問 その他気になる部分として、2階のギャラリー部分の床が歩くとミシミシと音がして危険と思われるが、張替はしてもらえるのか？また、雨漏りするところもある。併せて修理してもらえないか？

答 令和6年度に2階ギャラリー部分で1箇所、雨漏りしていることを確認。既に昨年度、修繕を行っているが、日常点検において、新たな雨漏りが発生していないか状況を確認していく。また、2階ギャラリーの床については、特に、雨漏りをしていた部分において、床が浮いた状態であることを確認したので、既存予算を活用し、畳の設置工事に併せて修繕する方針。

### コメント

改修に併せて、元町体育館を総点検していただきたい。トイレの洋式化はとてもありがたい。令和8年4月以降、快適に利用できるようになることを期待する。

## 3.高島城の活用について

過日11月12日「女性に対する暴力をなくす運動」の一環として、諏訪市では初めてパープルライトアップを高島城で行った。高島城がパープルに、また石垣にはパープルリボンが映し出され、水面にも映り、とても幻想的だった。9月には手話・言語の国際デーでブルーライトアップが、4月には世界自閉症啓発デーでも高島城がライトアップされた。それぞれ点灯は1日だけだった。11月14日付長野日報の報道では、岡谷市は旧庁舎のパープルライトアップを11月12日から25日までの日没から午後10時までとあった。聞き取り調査をしたところ、投光器によるライトアップが好評だったため、令和5年に蚕糸公園を整備した際に、国登録有形文化財である旧市役所庁舎を「ライトアップしていく」という方針でライトを常設したとのこと。今回は日没から午後10時まで、センサーにより点灯・消灯できるとのこと。管理は財政課。

岡谷市の旧市役所庁舎は映画「ゴジラマイナス1」の撮影で使用され有名になり広く知られ、岡谷市の象徴的なものになったと思う。

諏訪市にも葛飾北斎の富嶽三十六景にも描かれ、「全国100名城」には入りませんでした。「続100名城」に選ばれた高島城がある。

### (1)高島城ライトアップのためのライトの常設について

問 このように様々な啓発活動としてライトアップがされている高島城に、ライトを常設するのはどうか？市長の考えを伺いたい。

答 高島城のライトアップに関しては、高島公園内に水銀灯による設備がある。ご提案のイベントでも使用できるような照明機器を新規で設置することについては、活用の方法や費用対効果などの面から、研究をしてまいりたいと考えている。

問 高島城の管理は観光課とのことだが、様々なイベントに併せてライトアップすることで観光客を誘致できると思うが、どうか？

答 「続100名城」にも選定され、諏訪市を代表する観光施設である高島城をアピールするため、ライトアップは有効な手段の一つと捉えている。今後、各種イベント等を開催する際に高島城のライトアップも検討し実施することで観光回遊性が生まれ、地域の活性化につながることも期待できるかと思われる。そのような活用の状況を見据え、また、照明機器の新設に関する維持管理の費用対効果等も考慮しながら、提案の場所に新規に照明機器を設置することの可能性や、常時ライトアップすることについて研究していく。

問 公園の管理は都市計画課とのことだが、都市計画課として、ライトアップは可能か？

答 現在、都市計画課において管理する照明施設は、高島城を公園内からライトアップする照明施設1カ所と、高島公園内の公園灯をはじめ、桜開花に合わせて設置する仮設の桜ライトアップ施設とお花見用提灯がある。仮設の桜のライトアップ施設と、お花見用の提灯については毎年、設置撤去を実施していることから、費用対効果を鑑み今後LED照明施設の常設化を検討している。加えて、常設の高島城のライトアップ施設は、法律により現在製造が中止されている水銀灯の照明施設であることから、今後は環境負荷の低減、電気代・メンテナンスコストの縮減、運用効率の向上など考慮しLEDに交換する必要がある。交換する際には、啓発活動などの各種イベント主催者によるライトアップの状況等を確認し、観光地として、さらに魅力の向上や活用につながるような施設整備についても、関係課所と連携して検討していく。

問 今回のように高島城のお堀側からのライトの常設化は可能か？

答 お堀周辺の鉄平石歩道沿いに、以前足元を照らすフットライトがあったが、現在活用されていない。電気設備の更新時に、そこから電源が確保できるか確認の上観光課と検討する。

コメント

ライトアップを行った12日には通りがかりの人や車を止めて写真を撮っていく人が結構いた。立石公園からの写真もあるが「映える」と思うが、せっかくある資源を有効利用しない手はないと思う。11月22日付長野日報1面には、NHK2027年春の連続テレビ小説で諏訪地域が舞台となる大きく出ていた。市長も歓迎のコメントを寄せていた。諏訪をPRするひとつの手段として、高島城のライトアップのためのライトの常設を是非考えていただきたいと。

活動日誌(令和7年10月～12月)

月 日	内 容	備 考
9月30日(火)～10月2日(木)	社会文教委員会行政視察	兵庫県小野市・加西市・大阪府豊中市他
10月3日(金)～4日(土)	日本女性会議2025樞原	奈良県橿原市
10月7日(火)	第10回議会 だより編集委員会	
10月7日(火)	茅野市市議オンデマンド交通説明	
10月8日(水)	第27回諏訪地方議会議員交流会	富士見町
10月9日(木)	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA定例会	諏訪市役所302会議室
10月9日(木)	福島区山野組合財政課との打ち合わせ	財政課
10月10日(金)	諏訪南中学校議会だより表紙打ち合わせ	諏訪南中学校
10月11日(土・祝)	諏訪市スポーツ祭	しんきん諏訪湖スタジアム
10月14日(火)	防災ネットワーク避難所部会	いきいき元気館
10月15日(水)	第6回社会文教委員協議会	
10月17日(金)	赤沼保育園運動会	赤沼保育園
10月17日(金)	諏訪市お年寄りの集い	いきいき元気館
10月19日(日)	第52回諏訪市福祉大会	いきいき元気館
10月21日(火)	やさしい日本語研修会	諏訪市役所302会議室
10月22日(水)	第77回諏訪湖祭湖上花火大会第2回実行委員会及び第3回運営委員会	諏訪市役所大会議室
10月23日(木)	第21回議会運営委員会・第22回全員協議会	
10月23日(木)	ペーパーレス会議システム操作研修会	
10月24日(金)	中洲小学校音楽会	中洲小学校
10月27日(月)	ハラスメント研修	
10月27日(月)	第7回社会文教委員協議会	
10月28日(火)～29日(水)	諏訪南行政事務組合議会行政視察	富山県
10月31日(金)	中洲小学校1年生遠足支援	
11月3日(月・祝)	ボランティアフェスタ2023	長野県福祉大学校
11月4日(火)	国道20号バイパス特別委員会先進地視察	伊那市
11月6日(木)	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA定例会	諏訪市役所302会議室
11月6日(木)	第8回社会文教委員協議会	
11月8日(土)	議員と語っちゃオ	いきいき元気館
11月10日(月)	第7回文化センター運営委員会	諏訪市公民館視聴覚室
11月11日(火)	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA視察研修	諏訪湖のほとり
11月11日(火)	LCVラジオパープルライトアップPR	LCV
11月11日(火)	パープルライトアップ準備	高島城
11月12日(水)	諏訪南中学校議会だより表紙マルモ印刷写真撮影立ち合い	諏訪南中学校
11月12日(水)	パープルライトアップ点灯式	高島城
11月14日(金)	赤い羽根共同募金「法人募金」	
11月15日(土)	「アイコンシャスバイパスに気づくことで」講演会	いきいき元気館
11月18日(火)	第11回議会だより編集委員会	
11月22日(金)	第22回議会運営委員会・第23回全員協議会	
10月23日(日)～24日(月・祝)	岩崎アドバイザーによる研修会	諏訪市役所大会議室
11月25日(火)	12月議会定例会招集 本会議・社会文教委員会・第23回議会運営委員会・第24回全員協議会	
11月25日(火)	第12回議会だより編集委員会	
12月1日(月)	代表質問・一般質問	議場
12月2日(火)・3日(水)	一般質問	議場
12月3日(水)	スワ・マチ・ミライ第2回全体会議	諏訪市役所302会議室

12月4日(木)	国道バイパス特別委員会	
12月4日(木)	社会文教委員会	第2委員会室
12月5日(金)	諏訪南中学校美術部取材	諏訪南中学校
12月5日(金)	諏訪塾井戸端ミーティング	ピオレホール
12月8日(月)	諏訪市体育館・元町体育館 スポーツ課と現地立ち合い	
12月10日(水)	第24回議会運営委員会・第25回全員協議会	
12月11日(木)	12月議会定例会最終日 本会議・第9回社会文教委員協議会	
12月11日(木)	中洲区長会	とちの木ひろば
12月14日(日)	中洲小学校合唱団クリスマスコンサート	諏訪市博物館
12月19日(金)	タブレット端末勉強会	
12月19日(金)	「議員と語っちゃオ」において聞き取った意見に対する検討会	
12月20日(土)	「諏訪湖周の観光推進を考える議員の会」設立総会・講演会	テクノプラザ岡谷
12月26日(金)	映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」上映会第1回実行委員会	ゆいわーく茅野

## ひとこま

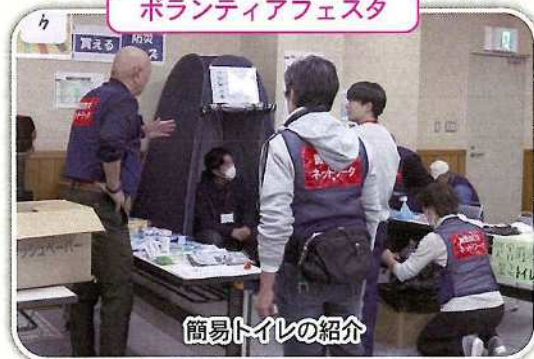
社会文教委員会行政視察



日本女性会議 2025 榎原



ボランティアフェスタ



社会文教委員会行政視察



議員研修



3 9 2 □ □ □ □

---

岩波まさみ後援会

後援会事務所：諏訪市中洲福島4382-1  
TEL/FAX 0266-58-6288

---